

# 平成27年度ホタテガイ採苗情報（第6報）

平成27年5月27日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



県下全域、稚貝の付着は順調です。

## <調査結果の概要>

- 5月25日の唐丹湾調査定点の水深10m層の水温は10.6℃、透明度は8mでした。大型ラーバの割合が高くなり、稚貝の付着数も急激に増加しました。
  - 他の調査定点も大型ラーバの割合が高く、稚貝の付着数が増加しています。
  - 県下全域において稚貝は順調に付着していると思われます。
- <気仙沼地方の状況（5月26日発行宮城県ホタテガイ採苗通報）>
- 試験採苗器への稚貝の付着が順調で、採苗器の投入を勧めています。

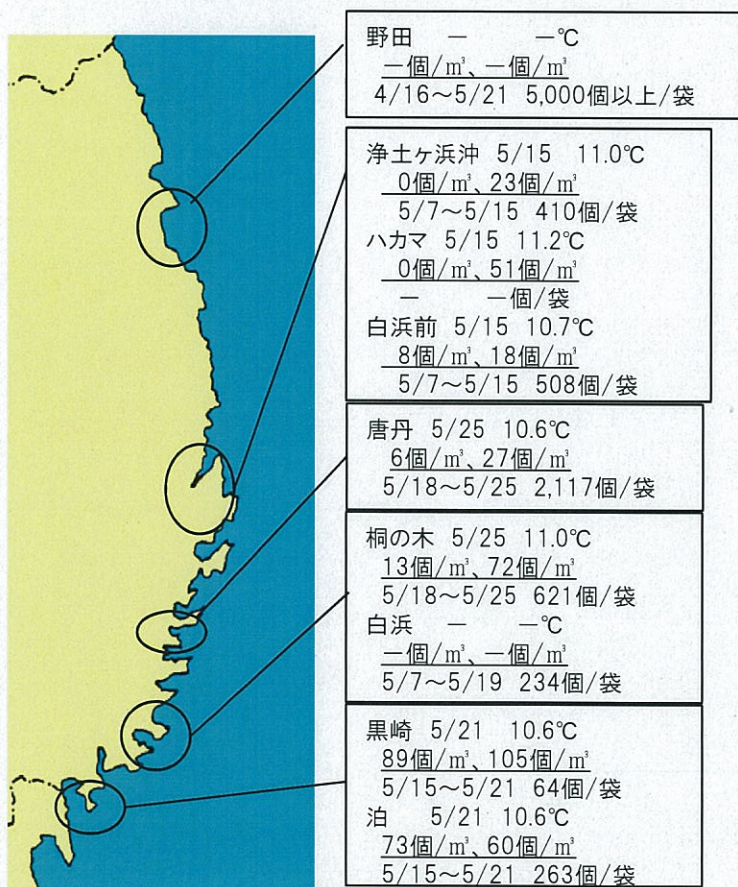


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水溫  
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)  
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

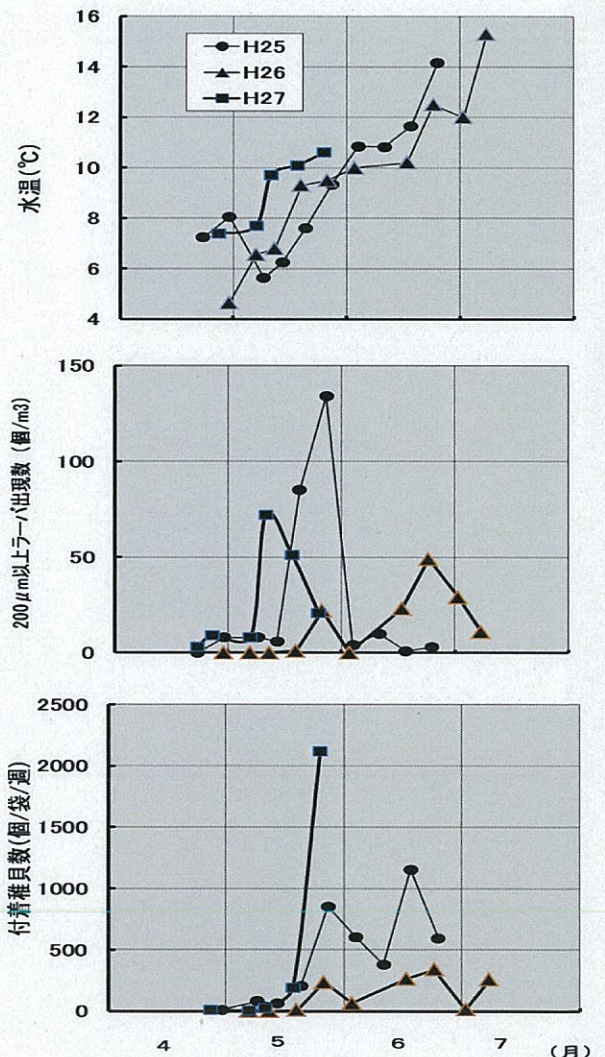


図2 唐丹湾における水深10m層水溫とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、6月3日に発行する予定です。